

なかつがわ



令和5年 中津川市議会 5月臨時会・6月定例会

市の花 サラサドウダン

新しい市議会が開会いたしました 4年間よろしく申し上げます



15番 吉村浩平



16番 岡崎隆彦



17番 勝 彰



18番 田口文数



19番 榎松直子



20番 鷹見憲三



21番 鷹見信義



8番 長谷川透



9番 吉村孝志



10番 黒田ところ



11番 水野賢一



12番 島崎保人



13番 木下律子



14番 吉村俊廣



1番 小池菜摘



2番 田中愛子



3番 園原武嗣



4番 松崎 誠



5番 林 友義



6番 糸魚川伸一



7番 宮嶋寿明

目次

議会の構成	②
5月臨時会議案	③
6月定例会議案	④
予算決算委員会報告	⑥
常任委員会報告	⑧
一般質問	⑨
令和4年度各会派の政務活動費による取り組み報告/市民と議会の対話集会	⑬
令和5年度各会派の取り組み	⑭
編集後記他	⑯

トピックス

- 議会の新体制が決まりました
5月の臨時会において、議長、副議長をはじめとする議会の役職等が決まりました。(2ページ)
- 議員提案による「森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書」を提出しました。(5ページ)
- 落合小学校6年生の児童が議会を傍聴しました。(12ページ)

5月臨時会

議案の詳細につきましては、
市ホームページをご覧ください



	議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
			付託 委員会	審査 結果	
報告	報第2号	専決処分の承認を求めることについて	-	-	承認(全会一致)
	報第3号	専決処分の承認を求めることについて	-	-	承認(全会一致)
人事	議第38号	中津川市監査委員の選任につき同意を求めることについて (光岡 要次郎さん(新任))	-	-	同意(全会一致)
	議第39号	中津川市監査委員の選任につき同意を求めることについて (黒田 ところさん(新任))	-	-	同意(全会一致)
議会 議案	議第40号	リニア中央新幹線対策特別委員会設置に関する決議について	-	-	可決(全会一致)
	議第41号	議会改革特別委員会設置に関する決議について	-	-	可決(全会一致)
	議第42号	病院・医療等対策特別委員会設置に関する決議について	-	-	可決(全会一致)

■専決処分の承認を求めることについて

◎中津川市税条例等の一部改正について

- 地方税法の改正に伴い
- ①軽自動車税のグリーン化特例*について、期限が3年(25%軽減の対象については2年)延長されます。
※環境性能の優れた軽四輪車等の普及を促進するため燃費性能に応じて税率を軽減するものです。
 - ②電動キックボードが課税対象となり、ナンバープレートが必要となるため規定を加えます。
 - ③優良住宅地の造成等のため土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得の課税の特例が、3年間延長されます。

予算決算委員会報告 (補正予算)

4月補正予算の概要

<主な事業>

■4月3日専決

●新型コロナウイルス感染症対策に関する事業・・・4億2,449万円
令和5年春開始接種(令和5年5月8日～)として、初回(1～2回目)接種を完了した65歳以上の方、医療従事者及び基礎疾患などを有する方のうち、希望者に対して1回追加接種を実施します。
また、令和5年秋開始接種(9月～)として、初回接種を完了した5歳以上の希望者に対して1回追加接種を実施します。

■4月26日専決

- 低所得の子育て世帯に対する給付金に関する事業・・・6,763万円
ひとり親等世帯(所得制限あり) 520世帯、令和4年度または令和5年度の住民税均等割が非課税の世帯および家計急変世帯280世帯に対し、児童1人当たり5万円の特別給付金を支給します。申請が必要な場合があります。
- 緊急対応が必要な事業・・・285万円
・訴訟対応を弁護士に委任(消防本部事務事業)・・・873千円
・阿木高校の水道設備を修繕(阿木高校管理事務事業)・・・1,980千円

議会の構成

5月臨時会は、5月15日に開催され、選挙により、正副議長が決定しました。そのほか、各委員会委員の選任、議会役職などを決定しました。



正副議長あいさつは
こちら→



【議長】吉村 浩平 【副議長】吉村 孝志 【監査委員】黒田ところ

《常任委員会・議会運営委員会》◎=委員長、○=副委員長

	委員会	氏名
常任委員会	総務企画委員会 (7人)	◎田口 文数 ○宮嶋 寿明 岡崎 隆彦 吉村 浩平 島崎 保人 松崎 誠 木下 律子
	文教民生委員会 (7人)	◎鷹見 憲三 ○勝 彰 黒田ところ 吉村 孝志 田中 愛子 小池 菜摘 糸魚川伸一
	産業建設委員会 (7人)	◎長谷川 透 ○榎松 直子 鷹見 信義 吉村 俊廣 林 友義 園原 武嗣 水野 賢一
	予算決算委員会 (21人)	◎榎松 直子 ○吉村 俊廣 全議員
	議会運営委員会 (7人)	◎水野 賢一 ○長谷川 透 鷹見 憲三 榎松 直子 木下 律子 島崎 保人 田口 文数

《特別委員会》◎=委員長、○=副委員長

特別委員会	氏名	設置目的
リニア中央新幹線 対策特別委員会 (7人)	◎勝 彰 ○榎松 直子 鷹見 信義 田口 文数 水野 賢一 林 友義 小池 菜摘	リニア中央新幹線新駅及び同車両基地の 周辺整備並びに地域高規格道路建設促進 に関する調査研究を行うものとする。
議会改革 特別委員会 (7人)	◎岡崎 隆彦 ○吉村 俊廣 吉村 浩平 黒田ところ 宮嶋 寿明 松崎 誠 田中 愛子	議会改革に関する調査研究を行うものと する。
病院・医療等対策 特別委員会 (7人)	◎島崎 保人 ○糸魚川伸一 鷹見 憲三 木下 律子 吉村 孝志 長谷川 透 園原 武嗣	公立病院等の運営体制及び地域医療対策 に関する調査研究を行うものとする。

トルコ・シリア地震救援金について

2月6日、トルコ南東部のシリアとの国境付近を震源とする大地震とその余震により多くの建物が倒壊し、多数の死者や負傷者が出ています。
中津川市議会はトルコ・シリアへ「地震救援金」として議員互助会から10万円を支出し、2月27日に日本赤十字社を通じて送りました。3月1日に日本赤十字社岐阜県支部から感謝の盾が届きました。



▲銀色有功章

森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書

森林環境譲与税は、温室効果ガス排出削減や自然災害の防止等を図るため、森林整備等に必要となる地方財政を安定的に確保する観点から創設され、令和元年度より地方自治体への譲与が開始された。

市町村における譲与税の使途は、森林整備、人材育成、担い手の確保、木材利用の促進、普及啓発等となっており、市町村に対する譲与の配分基準は、私有林人工林面積に対し総額の10分の5、林業就業者数に対し10分の2、人口に対し10分の3となっている。

その結果、人口の差による配分への影響は大きく、大都市に対する配分額が高くなる仕組みとなっているとともに、森林面積が少ない市町村ほど事業規模も小さく、基金への積み立てが多い傾向が見受けられる。

一方、森林を抱える山間部の市町村では、森林経営管理制度に基づく取り組みを進めてきた結果、森林所有者への意向調査が進展し、森林整備が本格化してきていることや、森林資源が本格的な利用期を迎える中、主伐が増えており、その後の再造林が喫緊の課題となっている。

また、近年、気候変動の影響により災害が激化しており、山の防災対策としての森林整備が待ったなしの状況となっていることから、当市においても森林整備の財源がこれまで以上に必要となっている。

よって、国におかれては、森林環境譲与税の創設経緯や目的に鑑み、譲与基準の在り方について検討し配分方法を見直すことで、森林が多い山間部の市町村に森林環境譲与税が多く譲与されることを、強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和5年6月26日

中津川市議会

上記意見書は、次の宛先に送付しました。
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、内閣官房長官

6月定例会

議案の詳細につきましては、市ホームページをご覧ください



	議案番号	件名	委員会審査		議決結果
			付託委員会	審査結果	
報告	報第4号	繰越明許費繰越計算書の報告について	—	—	—
	報第5号	繰越計算書の報告について	—	—	—
	報第6号	繰越計算書の報告について	—	—	—
条例	議第44号	中津川市火災予防条例の一部改正について	総	可決(全会一致)	可決(全会一致)
人事	議第45～63号	中津川市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて【初日議決】	—	—	同意(全会一致)
その他	議第64号	財産の取得について(水槽付消防ポンプ自動車)	総	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第65号	財産の取得について(消防ポンプ自動車)	総	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第66号	市道路線の変更について	産	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第67号	字の区域の変更について	産	可決(全会一致)	可決(全会一致)
補正予算	議第43号	令和5年度中津川市一般会計補正予算(第3号)	予	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第68号	令和5年度中津川市一般会計補正予算(第4号)【初日議決】	予	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第69号	令和5年度中津川市一般会計補正予算(第5号)	予	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第70号	令和5年度中津川市水道事業会計補正予算(第1号)	予	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	議第71号	令和5年度中津川市下水道事業会計補正予算(第1号)	予	可決(全会一致)	可決(全会一致)
議第72号	令和5年度中津川市病院事業会計補正予算(第1号)	予	可決(全会一致)	可決(全会一致)	
議会議案	議第73号	森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書について	—	—	可決(全会一致)

総：総務企画委員会 文：文教民生委員会 産：産業建設委員会 予：予算決算委員会

■中津川市火災予防条例の一部改正について

①電気自動車等を充電するための急速充電設備のうち、全出力200キロワットを超えるものは変電設備として扱われていましたが、省令の一部改正により、全出力200キロワットを超えても、消防法令上の急速充電設備として扱うこととなり、火災予防上必要な措置を見直すものです。なお、現在中津川市に該当する設備はありません。

	喫煙所	禁煙	火気厳禁
国際標準化機構			
日本産業規格			

②健康増進法に基づき、喫煙所標識が設置されている場合は、この条例に基づく標識の設置は不要となります。喫煙所等の標識については、国際標準化機構の規格又は日本産業規格に適合するものでなければなりません。ただし、現在設置されているものについては、更新時の変更とします。

■財産の取得について

消防自動車を更新するものです。

取得する財産	配画先	契約の方法	契約金額	契約の相手方
水槽付消防ポンプ自動車	西消防署	指名競争入札	59,400千円	株式会社ウスイ消防(設阜市)
消防ポンプ自動車	加子母分団第2部 蛭川分団第3部		46,200千円	



▲更新する旧消防車両

■市議会への直行使

市のホームページには、市民の皆様からの声をいただく「議会への直行使」があります。皆様の声をお待ちしています。



■市議会の様子を映像配信しています。

中津川市議会の本会議と常任委員会・特別委員会のライブ中継と録画映像をご覧いただけます。



●録画映像

録画映像を会議名・会議日・議員名・フリーワードの条件で検索して視聴できます。パソコンの他、スマートフォン、タブレットでの視聴も可能です。

詳しくは、中津川市のホームページ「中津川市議会 映像配信」をご覧ください。

予算決算委員会報告（補正予算）

③緊急対応が必要な事業 1,671万円

- ・広域連携によるSDGsを推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・2,000千円
- ・県補助金を返還（木材関連産業人材確保事業）・・・・・・・・450千円
- ・新規創業・第二創業を支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・8,500千円

基本額		当初		6月補正	
		50万円×18件		50万円×15件	
加算分	若者	5万円×6件		5万円×6件	
	女性	5万円×6件		5万円×6件	
	転入	10万円×5件		10万円×4件	

※当初分としては、すでに20件が決定済。

- ・阿木川湖バーベキュー場広場テントを改修・・・・・・・・・・3,804千円

令和5年1月の雪と経年劣化により、阿木川湖バーベキュー場広場のテントが破損し、利用に支障を来しているため、改修工事を行います。



- ・退職消防団員へ退職報償金等を支給・・・・・・・・・・1,953千円

■補正を行う会計（追加）

- 一般会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・5億6,394万円
- ※水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計は、歳入予算のみの補正であり予算規模に変動ありません。

電力・ガス・食料品等価格高騰対策 5億6,394万円

- ・住民税非課税世帯への物価高騰重点支援給付金事業（1世帯当たり3万円 基準日：令和5年6月1日）・・・・・・・・187,466千円
- ・医療関係機関物価高騰支援事業交付金（107機関）・・・・・・・・28,950千円
- ・障害福祉サービス事業所等物価高騰支援事業交付金（39事業所）・・・・・・10,700千円
- ・介護・高齢者福祉施設等物価高騰支援事業交付金（133事業所）・・・・・・37,600千円
- ・児童福祉施設等物価高騰支援事業交付金（3事業所）・・・・・・1,600千円
- ・放課後児童クラブ等物価高騰支援事業交付金（25クラブ）・・・・・・4,800千円
- ・法人保育所等物価高騰支援事業交付金（11園）・・・・・・・・・・4,000千円
- ・私立幼稚園物価高騰支援事業交付金（3園）・・・・・・・・・・1,500千円
- ・交通事業者等支援事業交付金（4事業者）・・・・・・・・・・2,635千円
- ・貨物自動車運送事業者燃料価格高騰支援事業交付金（約50事業者）・・・・19,157千円
- ・畜産農家の粗飼料価格高騰対策支援給付金（68戸）・・・・・・・・67,735千円
- ・水道事業会計支援 ※・・・・・・・・・・・・・・・・・・35,575千円
- ・下水道事業会計支援 ※・・・・・・・・・・・・・・・・・・55,087千円
- ・病院事業会計支援 ※・・・・・・・・・・・・・・・・・・107,138千円

予算決算委員会報告（補正予算）

6月補正予算の概要

補正予算の詳細につきましては、市ホームページの6月補正の「概要」をご覧ください。



■補正を行う会計（初日議決）

- 一般会計（蛭川総合事務所の一部解体工事）・・・・・・・・3,677万円
- 補正を行う会計
- 一般会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・1億3,482万円

<主な事業>

①国・県補助金等を活用しての事業実施 1億1,799万円

- ・地域コミュニティ活動への補助金を交付
- コミュニティ助成事業・・・・・・・・・・4,100千円
- 自主防災組織育成事業・・・・・・・・・・3,600千円

コミュニティ助成事業補助金				
コミュニティ助成事業	坂本まちづくり協議会	坂本第5区	神坂活性化推進協議会	上野自治会（坂下）
		250万円	250万円	250万円
※500万円は既決予算で対応				
自主防災組織育成事業	落合地区第1号区自主防災会	細野自主防災会（神坂）	新道自主防災会（神坂）	
	80万円	140万円	140万円	

- ・岐阜県第2子以降出産祝金を支給・・・・・・・・・・28,366千円
- 岐阜県内で子育てをする多子世帯の経済的負担軽減を図るため、令和5年4月1日以降に、第2子以降の児童を出産した母等に児童一人当たり10万円を支給します。なお、所得制限はありません。
- ・排水路改良工事を実施・・・・・・・・・・3,000千円
- ・小秀山登山道（乙女渓谷遊歩道）の棧橋を補修・・・・・・・・16,100千円

平成18年に完成した小秀山登山道（乙女渓谷遊歩道）の木製棧道が経年劣化により破損しているため、岐阜県集落環境保全整備事業補助金を活用して補修します。



- ・治山整備工事を実施・・・・・・・・・・11,000千円
- ・福岡B&G海洋センターを改修・・・・・・・・・・49,455千円

②寄付金を財源としての備品購入等 12万円

- ・落合小学校の図書購入・・・・・・・・・・100千円
- ・美術館建設及び美術品等取得基金への積み立て・・・・・・・・20千円

一般質問 ここが知りたい!

一般質問は、議員が市政全般について、その事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求め、または質問することです。今回は8人の議員が行いました。その中から主な質問と答弁の要旨を紹介します。

質問等の詳細につきましては、市議会ホームページの「映像配信」または「会議録」をご覧ください。

映像配信はこちらから→



会議録はこちらから→



(教育委員会事務局長)

問 ① 幼児の発育への影響については、今後、全国的に検証されていくと考えます。行動が制限されたことにより、発育にどのような影響が生じるのかを、保育に携わる職員は、保護者の協力を得ながら、継続的に見極める必要があると考えています。

② 3年以上に及んだコロナ禍で子どもたちが受けた影響は多々あると思います。その中でも、喫緊に対応すべき課題は、「体力・運動能力の低下」と「不登校児童生徒の増加」です。これらは、令和5年度の中津川市教育の最重点課題であることを各校長に示し、校長会と連携を図り、課題解決に向けて取り組んでいきます。

答

問

① 幼稚園児、保育園児にどのような特徴的なコロナ禍の影響があったか、どのような課題があるか伺います。

② 小中学生にどのような特徴的なコロナ禍の影響があったか、どのような課題があるか伺います。

園児・小中学生へのコロナ支援について
宮嶋 寿明



(市民福祉部長)

答 ① デマンド交通も含め坂本地区でコミュニティバスを導入することの一番のデメリットは、タクシー事業者など既存の公共交通機関の営業に影響を与えることです。坂本地区では路線バスが運行し、タクシーの営業区域であるため、デマンド交通も含めコミュニティバスの導入は考えておりません。(定住推進部長)

② 地域により公共交通機関を利用できる条件に格差が大きく、現在のところ、一律に金銭的な支援を行うことは考えておりません。

答

問

コミュニティバスとは、交通空白地帯の解消や高齢者や障がい者の交通手段が失われないように市が費用を負担して運行します。

① 全国的に増えているデマンド交通を坂本地区でメリット、デメリットをふまえて導入をされているいかがですか。

② 免許証を返納された方に公共交通機関で使える割引券やチケットを配布されているいかがですか。

コミュニティバス(交通手段)について
田口 文数

常任委員会報告

市議会だよりなかつがわ36号で報告を行った3常任委員会から中津川市への政策提言・申入れに対して、回答がありましたので、概要を報告します。

申入書、政策提言書の
詳細はこちらから→



◆総務企画委員会

「避難所運営等防災対策に係る政策提言」

○執行部からの回答

- ・「避難所の運営は行政がやるべき」など地域の理解が得られない避難所もありますが引き続き防災マニュアル作成主体となる自主防災会、区にご理解いただき、マニュアル作成を進めていきます。
- ・防災行政無線は、情報伝達の一手段として運用し、テレビのデータ放送やインターネットでの情報を、市民自らが積極的に情報収集して頂きたいと思います。他市の事例を参考にインターネットを活用した他の手段での情報配信についても今後検討していきます。
- ・多くの防災アプリは、避難情報等をプッシュ通知で携帯電話等の受信端末へ届けるとい、防災行政無線の代替や補助が中心となっています。防災機能だけのアプリは、ダウンロード数が少ない状況です。今後他自治体の状況を確認し検討していきます。

◆文教民生委員会

「部活動の地域移行等に係る申入れ」

○執行部からの回答

- ・生徒数の減少傾向下での部活動については、部活動地域移行検討委員会を設置して検討していきます。
- ・指導者の継続的な確保については、指導者の育成を促すとともに、指導者バンク登録を行うなど、持続可能な指導者体制の構築を検討していきます。
- ・費用については、一定の受益者負担は必要であると考えます。生徒が皆同じ権利のもと加入できる仕組み作りを検討していきます。
- ・部活動の目的は、スポーツや文化等に親しみ、好ましい人間関係の形成に資する等の共通認識を持ち、過度な負担がかからないよう関係部署が連携し調整していきます。
- ・関係組織の連携調整を担う人材の登用については、県のコーディネーター配置が予定されており、調整や相談を進めていきます。

◆産業建設委員会

「道路行政施策に係る政策提言」

○執行部からの回答

- ・国、県の制度等に従うとともに、岐阜県公契約条例を踏まえた上で、低入札価格調査制度や最低制限価格制度等も採用し、適切な契約事務と市内事業者への発注に努めています。
- ・適切な工期の設定等を通して契約変更等が適切な時期に行えるよう努めます。
- ・公契約条例の制定については、今後制定することも見据えてメリット・デメリット等の情報収集を行っています。
- ・公共工事コスト縮減推進委員会を設置し、工事計画設計や工事積算に関する事項、工事の効率的な施工に関する事項、建設費の縮減に関する必要な事項等の検討を行うこととしています。今後はライフサイクルコストも考慮し、予定価格の適正な設定、歩切りの根絶等を実施することで事業者への負担のしわ寄せや、そのことによる事業者の疲弊がもたらす公共工事の品質の低下等がないよう「新・担い手3法」が目指す姿を実現することに努めます。

若者の定住促進について

松崎 誠

若者の流出による少子高齢化の進行と慢性的な人手不足により、将来への不安の声が多くの市民や事業者から聞かれます。令和5年度から始まる総合計画の後期事業計画に掲げられた定住戦略の項目や目標値は、市民の不安を取り除く内容であるのかを確認します。

問

① 生産年齢人口が減少するという状況を踏まえ、従来の右肩上がりの目標値とするのではなく、微増または現状維持の数値としています。全体数が減少する中で、現状維持でも増加として捉えています。

答

② 地元企業や地場産業を早くから知っていたごく機会を創出するため、平成28年度より市内小中学校を対象に体験型のキャリア学習として「すこ枝中津川プロジェクト」を実施しています。(商工観光部長)



〔仮称〕神坂スマートインターチェンジについて

古村 俊廣

問

神坂スマートインターチェンジが開通すると、馬籠宿へ立ち寄り寄る車の他に、関東方面から多くの観光客が山口・坂下・川上を経由して飛騨方面へ向かうと思われま。

答

① 岐阜県が国道256号の改良工事を行っています。また、開通後に渋滞が生じた場合は、公安委員会と信号機の間調整や撤去等について協議を行い、対策を講じます。(建設部長)



坂下診療所を市民が利用しやすい医療機関にするために

木下 律子

問

坂下診療所の民営化について民間医療法人と協議中です。令和5年3月の病院・医療等対策特別委員会での進捗状況の報告で、遅れている理由として、病床確保、借地解消、建物修繕の課題を示されました。

答

① 病床確保については、東濃圏域地域医療構想等調整会議で合意を得るため、必要書類等の準備を進めています。借地解消にむけては、地権者の方々の協議を進めており、費用負担の協議を進める予定です。



障がい者支援について

糸魚川伸一

問

新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが変わり、障がい者手帳をお持ちの方はもちろん、難病のある方にも活動していただける機会を増やせると良いと考えます。令和4年3月の第1回定例会において質問をした、難病患者にも市有施設の利用料等を減免すべきではとの問いに、施設管理所管部署と協議を行うとの答弁頂きました。その後の経過について伺います。

答

施設を所管する部署に対し、状況を確認するとともに、難病患者についても身体障害者手帳等の所持者と同様に減免対象に加える方向で協議していますが、現在のところ減免には至っていません。



熱中症対策としての一時休憩場所クールシェルターについて

黒田とことろ

問

今年も熱中症対策として、環境省が熱中症警戒アラートや、暑さ指数を発表し始めています。高齢者の一人暮らしの方など、電気代が高騰する中、クーラーの使用も控えるという話も聞きます。

答

① 現在、当市ではクールシェルターとして登録されている施設は公共、民間ともにございません。ただし、国の施策として省エネを目的に涼しい場所をみんなで共有するクールシェアスポットがあり、「ルビットタウン中津川」が登録されています。



給食のアレルギー対応について

田中 愛子

問

給食は学校教育の一環です。① 給食対応が難しい子どもに対し家庭支援や助成が必要だと感じますが見解を伺います。

答

② 令和4年度まで行っていた弁当の温めや、アレルギーではありませんが乳糖不耐症児への代替品提供が、令和5年度より中止になり対応が後退しています。引き続き、温めや代替品を用意すべきと考えますが所見を伺います。



令和4年度 各会派の政務活動費収支

(単位：円)

使途基準	会派	中津川自民クラブ (11人)	日本共産党 (2人)	市民クラブ (2人)	市議会公明党 (2人)	無会派 (1人)	新政会 (1人)	市民ネット (1人)
調査研究費		1,007,750	0	0	0	0	0	0
研修費		0	0	0	0	0	0	0
広報費		0	0	0	0	0	0	0
広聴費		0	0	0	0	0	0	0
資料作成費		0	0	0	0	0	0	0
資料購入費		0	0	0	0	0	0	0
合計額 ①		0	0	0	0	0	0	0
市交付額 ②		1,320,000	240,000	240,000	240,000	120,000	120,000	120,000
返還額 (②-①)		312,250	240,000	240,000	240,000	120,000	120,000	120,000

令和4年度 各会派の政務活動費による取り組み報告

日本共産党、市民クラブ、市議会公明党 無会派、新政会、市民ネット

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策・予防を最優先と考え、政務活動費を使用した視察や研修などは行いませんでした。

中津川自民クラブ

日程：令和4年8月4日(木)～5日(金)

視察先：福岡県那珂川市・兵庫県姫路市

内容：【那珂川市】1. 博多南駅周辺のまちづくりについて

2. 回送線活用に関する研究について

【姫路市】1. 姫路市の観光客数の概況について

2. ウィズコロナ、アフターコロナを見据えたインバウンド観光の推進について

成果：両市とも市民や関係機関が一体となり要望活動等を行い、自分たちが住みやすいまちづくりに繋げた行動は、リニアを生かしたまちづくりをめざす当市にとって見習うべきものだと感じました。

日程：令和4年11月9日(水)～10日(木)

視察先：東京衆議院第2会館・静岡県伊豆の国市

内容：【東京衆議院第2会館】「デジタル田園都市国家構想から見えるものについて」
【伊豆の国市】「新火葬場の建設について」

成果：DXについては、当市においてもこれから先、おおいに生かしていくべきと考えます。
斎場問題については、もう一度原点を振り返り、市民の声をよく聞き進めることが大切だと思います。

令和5年度 市民と議会の対話集会(予定)

令和3、4年度同様、常任委員会ごとにテーマを決め、市民と議会の対話集会を行う予定です。日程等詳細が決まりましたらホームページ等で報告いたします。

小学生の議会傍聴体験

今回の定例会の一般質問初日(6月12日)に落合小学校6年生25名が議会を傍聴しました。質問内容が子どもたちの身近な学校のことや、とても関心を持ってもらうことができました。「18歳になったら投票に行こうと思った」や、「自分たちの生活につながっていると聞いた」といった感想もいただきました。



市議会あれこれ

【反問権】

反問とは、議会の会議において議員からの質問に対し、その内容、趣旨、根拠等を確認するため、市長等が議員に対して質問することをいいます。

中津川市議会においては、中津川市議会基本条例第13条第3項で「議長から本会議への出席を要請された市長等は、議長の許可を得て、議員の質問に対して反問することができます。」と規定し反問権を付与しています。同条例の解説では「反問は、論点や争点を明確にするためのものとしします。」としています。

【請願】

憲法等に保障された「請願権」の趣旨に従い、国や地方公共団体に対し、その職務に関する事柄について文書で希望を申し述べる事ができる制度のことです。市議会に請願書を提出する場合は、趣旨に賛同する議員の紹介が必要です。

委員会で審査を行った後、本会議で「採択・不採択」の判断をし、議決結果は請願者に通知します。

【陳情】

市議会に要望や意見があるときに活用できる制度で、どなたでも提出することができます。請願とは異なり紹介議員は必要ありません。

陳情に類するものに、嘆願書、要望書、意見書などがあります。陳情は、委員会での審査は行いますが、本会議での「採択・不採択」の決定は行いません。

陳情者が市外の場合は、議会運営委員会に付託するかどうか協議されます。



日本共産党 2名

木下律子 田中愛子

子育て支援、高齢者支援などについて

- ・**取り組み理由**：中津川市では急激に少子化が進んでいるため、今まで以上の対策が求められています。高齢化対策が一層求められていますが、政府はサービスの削減と負担増を進めています。安心安全な子育てや高齢者支援を提案します。その他医療・福祉・教育など市民の要望に応えます。
- ・**取り組み内容**：調査・研究に必要なアンケートの実施や先進自治体の視察などを行います。

中津川9の会 1名

鷹見信義

福祉・教育・子育て・防災「いのちとくらしを守る」市政について

- ・**取り組み理由**：憲法9条を守り広げることが、市民の「いのちとくらしを守る」施策の土台となります。困った時の子育て支援、高齢者・障がい者福祉の在り方、地域の安全環境整備、地域の公共交通機関の充実が喫緊の課題です。さらに地域の伝統文化の継承が必要です。新しい「絆・交流」を構築します。
- ・**取り組み内容**：私は障がい者の当事者として、当事者目線で取り組みの具体策を調査し、提言します。

市民ネット 1名

黒田とこ

将来につながる、 1 地域防災力の強化 2 男女共同参画の推進 3 妊娠からの子育て支援

- ・**取り組み理由**：大雨やそれに伴う土砂災害が多発してきて、女性目線のある地域防災力の強化の取り組みが必要です。コロナ後の子育て支援も丁寧な取り組みが必要です。
- ・**取り組み内容**：地区防災計画の推進と女性目線のある持続可能な自主防災会の推進。放課後児童クラブの支援。安心して妊娠・子育てできる施策の充実研究。

無会派 1名

園原武嗣

若者を始めとする定住促進と、農地活用による地域活性化について

- ・**取り組み理由**：中津川の美しい田園風景は人々の心を癒します。この素晴らしい景観を守ることは防災効果にも繋がります。活力溢れる地域と美しい景色を守るため、人口流出防止策と定住促進が必要です。
- ・**取り組み内容**：人口減少、空き家・耕作放棄地の増加、担い手不足等、これらの課題に有効な対策を見出せるよう、市民と行政が一体となり地域の活性化を図ることに取り組みます。

令和5年度 各会派の取り組み

中津川自民クラブ 12名

鷹見憲三 水野賢一 島崎保人 長谷川透 宮嶋寿明 勝 彰
岡崎隆彦 吉村浩平 吉村俊廣 吉村孝志 林 友義 小池菜摘

持続可能なまちづくりの推進について

- ・**取り組み理由**：リニアのまちづくりに向け、今取組むべきものを確実に推進すると同時に、合併特例債発行期限を間近に控え、議会としての監視機能を更に高める必要がある。
- ・**取り組み内容**：「リニアを活用したまちづくり構想」の実現に向けた政策形成に取り組むとともに、行財政への監視機能を更に高めます。
 - ・リニア開業に向けた社会基盤整備の推進
 - ・コロナ後の地域経済活性化の推進
 - ・移住定住促進事業と少子化対策の推進

市議会公明党 2名

田口文数 糸魚川伸一

子ども（若者）・子育て支援について

- ・**取り組み理由**：コロナ禍で少子化が加速し、また、子どもの不登校などが深刻化する中、子ども・子育て政策は待ったなしであると考えするため。
- ・**取り組み内容**：子どもや若者・子育て世帯の視点に立って声を聴き、支援について調査研究を進め、導入の推進をしてまいります。

市民クラブ 2名

榎松直子 松崎 誠

持続可能な市政への取り組み

- ・**取り組み理由**：人口減少に伴う少子・高齢化社会においては、市民サービスの多様化が必要であると考えられます。そのためには、従来とは異なった手法を積極的に取り入れ、先の時代を見据えた行政改革、新しい行政運営によって持続可能な市政を進める事ができると考えます。
- ・**取り組み内容**：
 - ・「ゼロカーボンシティ中津川」を推進するための調査研究
 - ・国が進める行政のDX化を推進するための調査研究

6月18日 中津川市消防協会消防操法大会



優勝 坂本分団



準優勝 阿木分団



3位 福岡分団



中津川市消防協会ラッパ隊



中津川市消防音楽隊

XTERRA JAPAN 2023 Nenouekougen

5月19日(金)から5月22日(月)の4日間、根の上高原でオフロード版トライアスロン競技大会「XTERRA JAPAN 2023 Nenouekougen」が開催されました。



XTERRA(エクステラ)とは、スイミング、マウンテンバイク、トレイルランニングの3種目を1人の競技者が連続して行うオフロード版トライアスロン。世界40カ国で開催されており、大自然と触れ合いながらの競技が魅力です。数あるオフロードトライアスロンの中で、唯一世界戦に通じる「XTERRA」の国内での大会開催地は、根の上高原と丸沼(群馬県日光国立公園内)の2カ所のみです。



スタートスイムで根の上湖を周回



山道をマウンテンバイクで走る



スイム、バイクの後、山道走る

議会開催状況 3月29日～6月26日

本会議	(5回)
総務企画委員会	(1回)
文教民生委員会	(1回)
産業建設委員会	(2回)
予算決算委員会	(3回)
議会運営委員会	(4回)
議会改革特別委員会(協議会含む)	(1回)
全員協議会	(1回)
議員連絡協議会	(1回)

令和5年9月定例会の日程

8月29日(火) 10時	本会議(初日)
9月7日(木) 10時	一般質問
9月8日(金) 10時	一般質問
9月12日(火) 10時	文教民生委員会
9月13日(水) 10時	産業建設委員会
9月14日(木) 10時	総務企画委員会
9月15日(金) 10時	予算決算委員会
9月22日(金) 10時	本会議(最終日)

編集後記

「市議会だよりなかつがわ」の編集委員は6名です。例年は春に議員役職の変更に合わせて、委員の入れ替えがおこなわれます。この春令和5年4月に市議会議員選挙があり、新たな委員で編集委員会が立ち上がりました。6名のうち、3名は従来の編集委員、あと3名が新人議員となり、平均年齢も若返りました。新人議員ならではの新鮮な目線を編集内容に生かしていき、市民の皆様これまで以上にわかりやすい市議会だよりをお届けしていききたいと思います。市民の皆様からの感想やご意見などもお寄せください。よろしくお願いたします。



▲議会報編集委員会